

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月/日

団体名 保護者の会 みちあんない

代表者 内田 久乃

構成員 100人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、不登校の子どもをもつ保護者に対し、安心・安全な相談の場を設けること、
不登校に関する正しい知識と情報を広く発信することを目的としている

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
5月24日	コムタウン	市民(会参加者)	2人	5人	不登校経験者の 話を聴く会 小学校編	不登校本人の気持ちを知ることができ、不登校への理解が深まった
5月28日	コムタウン	市民(会参加者)	8人	5人	不登校経験者の 話を聴く会 中学・高校編	不登校本人の気持ちを知ることができ、特に思春期について理解できた
11月24日	市民会館	市民 (講演会参加者)	18人	13人	不登校、引きこもり 家庭の対策法の 講演を開催した。	不安を抱える家族が 動き出すきっかけとなり 家庭への援助の一手かになった
1月29日	市民会館	市民(会参加者)	8人	5人	不登校経験者の 話を聴く会 社会人編	不登校経験のある人が どの様に社会に出たか 知ることができ、参考にできた

※1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

不登校の子どもをもつ保護者に対し、安心・安全な相談の場を提供することで
保護者の悩みを軽減し、学ぶ場とすることができた。不登校に関する正しい知識と情報を
広く発信することができた

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。